

一般社団法人日本書字文化協会機関紙



No. 19

2014 年 6 月号

一般社団法人日本書字文化協会  
代表理事・会長：大平 恵理  
編集長：佐藤 貴子  
〒164-0001  
東京都中野区中野 2-13-26  
第一岡ビル 3 階  
TEL 03-6304-8212  
info@syobunkyo.org

《目次》

- ◇ えんぴつ・ペン文字練習帳 1 ～ 4 巻発売中・・・ 3
- ◇ 第 3 回総合大会特集・・・ 4・5
- ◇ 通信教育こだま・・・ 6
- ◇ 今月の検定優秀作品・・・ 7
- ◇ 今作文教室添削コース 7 月から・・・ 8

検定改革第 1 弾・新硬筆検定

楷・行一本化、評価の観点を明示

書文協では多くの人が、課題テキストを基に、書塾教室の指導者に手ほどきを受けながら、あるいは遠隔地などのため  
自学自習で 12 コースの検定を受けています。検定受検の累計  
成績によって、段級や指導者ライセンスが付与されます。

書文協の検定は単に評価だけにとどまらず、文字を書く技  
能が上がるようケアされているのが特色です。言葉の力が養  
れるようなテキストが作られています。

49 番から行書 1 課題 500 円、ポイント添削

各巻 8 課題、月に 8 課題まで受験できます。1 課題は  
500 円。ワンポイント添削付きの検定です。行書は 7 巻 49  
番課題から登場します。

席書き振興に、個人席書きを承認

本番勝負感覚でファンの多い席書きの機会をもっと増やそ  
うと、書文協では一人で行った席書きも、ルールを守ってい  
れば作品として認めることになりました。改めて席書きルー  
ルも決定しました。

(4、5 面に関連記事)



今回、さらに多くの方々が広く  
書を学べるよう、より整理され、  
始めやすい検定にするための検定  
改革に乗り出しました。その第 1  
弾としてこのほど、楷書と行書に  
分かれていた硬筆の検定に加え、  
一本化した新・「硬筆検定」(15  
巻+幼児編上下)を設置、テキス  
トの販売を開始しました。どこを  
学べばきれいな字が書けるか、  
「評価の観点」を明示したのが画  
期的です。

検定の概要

## 段・級 資格付与

### 厳正な審査、公共的運営が責務

検定を受検しながら手ほどきを受け、文字を書くことが上達し、言葉が豊かになる、というのが書文協の学びの特色です。検定累計点数によって級や段が付与され、指導者ライセンス(資格)が付与されます(下表参照)。ですから、段級・資格が社会的に評価を受けるよう厳正中立な審査、公共的な運営に努めるのが書文協の大事な責務です。

### 誰でも字が上手になる

検定は(下表)の仕組みはいずれも同じで、各コースとも12課題で構成。受験生は好きなコースを選んで、毎月課題を練習し、検定を受検していきます。受験できる最大の月8課題ペースで学んでも1コースをクリアするには15か月かかり、息の長い学びが求められますが、誰でも必ず字が上手に書けるようになり、また「継続する力」を身につけることができます。

受験作品は5段階評価で点数化され、何点で課題をクリアしたかが記録されます。その累計点に応じて段級位が定められています。

### 他人に教えるライセンス(資格)を付与

ライセンス(資格)は各コースとも新級指導者から教師5段まで10段階に分かれています。(ライセンス表参照)の範囲までなら人に字を教えることが出来るかを書文協が保証する資格で、技能に加え指導力が重視されます。

### 【検定コース】

部門名 検定名

幼児部門 幼児えんぴつ

学校教育 硬筆楷書 硬筆行書 毛筆半紙 毛筆本(八つ切り)

生涯学習 毛筆行書Ⅰ 毛筆行書Ⅱ 毛筆連綿 細字百

人一首 細字行書 毛筆草書Ⅰ 毛筆草書Ⅱ

古典かな

### (段・級)

各レベルとも正と準があり、40段階に分かれます。正のみを記します①10級②9級③8級④7級⑤6級⑥5級⑦4級⑧3級⑨2級⑩1級⑪初段⑫2段⑬3段⑭4段⑮5段⑯6段⑰7段⑱8段⑲9段⑳10段(初段、3段、5段は検定累計点以外に実地テストがあります)

### 指導者ライセンス名称(10段階)

①新級指導者②初級指導者③中級指導者④上級指導者⑤秀級指導者⑥教師初段⑦教師二段⑧教師三段⑨教師四段⑩教師五段

## 検定改革第 1 弾 新「硬筆検定」用

# えんぴつ・ペン文字練習帳発売

1・4・巻発売中

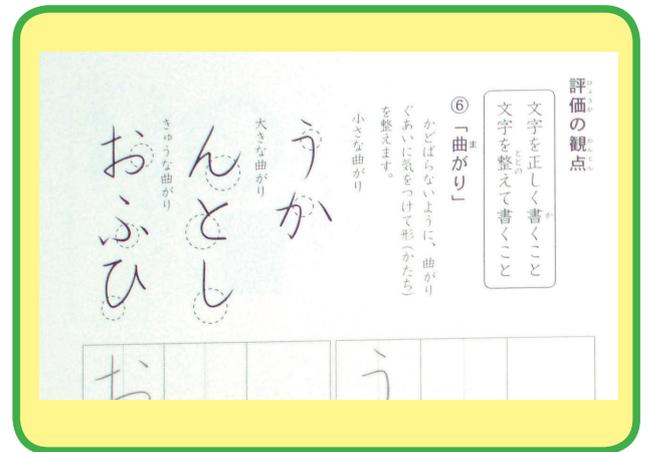
幼児編は 7 月発売

練習帳は本シリーズは 15 巻構成で 120 課題。小学 1 年から一般まで標準対応としています。つまり 1 巻は小学 1 年標準対応で、ルビなしで使う漢字も 1 年生配当教育漢字に限っています。

各館とも 8 課題で、各課題は 4 ページ構成です。まず、課題文の透かし文字をなぞり書きし、次に中心線の入ったマスに書いて字形をつかみ、最後は白いマスに一気に書く工夫が凝らされています。3 部構成で第 1 部は基礎編。書写の基礎知識のほか、姿勢、えんぴつの持ち方、筆圧などが繰り返し出てきます。1 巻目では線の練習もあります。

ひらがなを易しい順に練習

「ひらかなのポイントしどう」は 6 ページにわたり、透かし書きや十字マスの練習ができます。ひらがな 46 文字を画数などいくつかの要素を分析し、難易度順に並べたのが書文協初の試みです。



課題は厳選、漢字も覚える

第 2 部は課題編。課題は古今東西の詩歌、小説からさわりの文章を厳選、学習指導要領に従い、言葉・文章の大事なきまりを覚え、言語活動例も実際に行うようにされています。小学各学年に配当された漢字も、書文協文字（大平恵理手書き文字）が記され、上述のように練習スペースがあります。

現行検定から新検定へ編入試験実施

現硬筆検定受験中で新検定乗り移りを希望する方は、所属教室の意見を聴取、編入レベルを決めますが、基本的に段・級、指導者ライセンスはそのまま移行されます。

第 2 部は課題編。課題文の練習コーナーの上に「評価の観点」を示したのが画期的です。文字を正しく、整って書くことを目指す書写では特に評価の観点が大事です。止め、はね、はらいなどについてどこが評価されるのか、書かれています。

第 3 回全国書写書道総合大会

**6/15(日) 福岡県 福岡市南市民センター**

福岡県福岡市南区塩原 2-8-2 TEL:092-561-2981

[1] 10:00 ~ 11:30 [2]12:30 ~ 14:00 [3]14:30 ~ 16:00

**6/29(日) 栃木県 宇都宮中央生涯学習センター**

栃木県宇都宮市中央 1-1-13 TEL 028-632-6331

[1] 10:30 ~ 12:00 [2] 13:00 ~ 14:30 [3] 15:00 ~ 16:30

**7/6(日) 愛知県 中村生涯学習センター**

名古屋市中央区鳥居通 3-1-3 TEL 052-471-8121

[1] 10:00 ~ 11:30 [2] 12:30 ~ 14:00 [3] 14:30 ~ 16:00

**7/12(土)・13日(日) 大阪府 ココプラザ  
(大阪市立青少年センター)**

大阪府大阪市東淀川区東中島 1-13-13 TEL 06-6370-5421

12 日 [1] 10:30 ~ 12:00 [2] 13:00 ~ 14:30 [3] 15:00 ~ 16:30

[4] 17:00 ~ 18:30 [5] 19:30 ~ 21:00

13 日 [1] 10:30 ~ 12:00 [2] 13:00 ~ 14:30 [3] 15:00 ~ 16:30

**7/26(土)・27日(日) 東京都 国立オリンピック記念青少年  
総合センター**

東京都渋谷区代々木神園町 3-1 TEL 03-3469-2525

26 日 [1] 10:30 ~ 12:00 [2] 13:00 ~ 14:30 [3] 15:00 ~ 16:30

[4] 17:00 ~ 18:30 [5] 19:30 ~ 21:00

27 日 [1] 10:30 ~ 12:00 [2] 13:00 ~ 14:30 [3] 15:00 ~ 16:30

個別大会名	対象	部門【課題※】		点数	出品料		個人出品料	用紙 (縦長使用)	署名	
① 全国学生 書写書道展	幼児～ 大学生	席書	規定	1 点	幼児～ 中学生	1,050 円	1,575 円	ハッ切	【幼児】 氏名。(名前だけ でもよい)  【小学生～中学生】	
					高校 大学	1,260 円		半切		
		公募	規定	1 点	幼児～ 中学生	630 円	1,260 円	半紙～ 半切		
					高校 大学	882 円				
② 全国硬筆 コンクール	幼児～ 一般		規定	1 点	幼児～ 中学生	444 円	1,260 円	硬筆共通 清書用紙	学年・氏名。学 年は(例)小四、 中二としてくだ さい。	
					自由	5 点まで				高校～ 一般
③ ひらがな・ かきかた コンクール	幼児～ 小 3	硬筆	規定	1 点	幼児～ 小 3	450 円	1,050 円	硬筆共通 清書用紙		【大学・一般】 作品に応じて署 名。雅印のみは 不可。
			自由	5 点まで				半紙		
		毛筆	規定	1 点				半紙～		
			自由	5 点まで				半切		

第3回総合大会 個人席書き承認

# 用紙・所要時間などルール守って

## 席書き実施期間

**7月19日から8月31日**

席書は書写書道のコンクールの中でも大変に人気があります。本番勝負の持つ雰囲気が好きまれるのと、多くの専門家が口をそろえるように、席書で書かれた作品のほうがそうでないものより優れていることが多いからです。限られた条件の中で書くことの緊張感が作品にあらわれるからなのでしょう。こういうことから、書写書道の上達のためには席書が有効であると書文協は考えています。

全国学生書写書道展における席書の部は今年も7月19日から8月31日までの間に行いますが、書文協の席書ルールを改めて決めました。

この席書ルールが守られていれば、極端には個人が行った席書でも席書作品と認めます。しかし、個人でも団体と同様に席書開催申請書を事前に出していただきます。また、団体所属の人は、団体の承認がなければ個人開催はできません。

こうして提出された作品の中から中央審査委員会が審査することになりますが、平成27年度からは制度をより改良することも検討しています。

26年度は過度期の措置として、表彰式の席書披露会には中央審査委員会賞以上の学生展席書の部受賞者は全員、席書披露参加を原則として必須とします。事情により欠席する人には所定の文書を提出していただくことになろうかと思えます。席書の重要性に鑑み普及措置をとろうとしていることをぜひともご理解いただけますようお願い申し上げます。

## 書文協席書きルール

- (1) 席書時間（書を書いている時間）は25分とする。その30分前から練習をしない
- (2) 書文協の印の押された八つ切り用紙2枚だけを使う
- (3) 25分の席書時間には、作品を書いて、自分が良いと判断、提出する作品に出品票を貼る時間が含まれます。
- (4) 作品は手本を見ないで書きます

(注) 席書き時間に入らないもの  
選んだ作品を手にとって会場に披露すること  
と、道具箱の片づけは席書時間内に入りません。

## 通信でリカレント教育

兵庫県 和泉 一子



ありました。

### 競書会が培った字を書く努力

私が一枚書く度に、母に「このところはお手本とちよつと違うよ。よく見てもう一枚書いて」と何枚も何枚も書かさされたことを憶えています。そうしてやっと書き上げた一枚が、その年の会で「中央展特選」という賞に選ばれ、家族やいろいろな人達から「すごいね!」とほめられ、私もとても嬉しくて、それ以来字を書くことが好きになり、六年生までの毎年の競書会では、何かしらの賞に選んでいただきました。この小学校の頃の経験が、こうしてまた書道と向き合っている今に繋がっているのだと思います。母には本当に感謝です。

ところがその後、私は音楽の道に進み、お手本を見て美しい文字をめざしてひたすらコツコツ書くという作業は、楽譜を見ながら作曲者の意

図する音を表現できるようひたすら練習する作業にとつて代わりました。何かを表現するという点でそれはまたとても充実した時間でした。

### 添削指導で美しい字に

そして、結婚して家事や育児に追われるうちに、その音楽の習慣もいつしか遠のき、何か物足りなさを感じていた頃、次男が近所の書道教室で習いはじめ、その教室から硬筆コンクールに参加させていただいたご縁で、大平先生の書かれたお手本に出会いました。その美しさに感動し、自分もまた一から学びたいとの思いで通信教育をはじめたのでした。添削指導の池田先生には大変丁寧にご指導していただき、お陰様で自分の書く字が少しずつ上達していくのを感じています。

### 書と音楽と 豊かな人生

音楽と書道、この先の二つの道とバランスを取りながら関わり、将来より多くの人達とこの喜びを分かち合えるようになります精進していきたいと思えます。

このような幸せな環境にいられることに、家族に、心から感謝いたします。

×

×

和泉さんは、第2回全国書写書道伝統文化大会の全国年賀はがきコンクールで、文部科学大臣賞を授与されました。通信で生涯教育の学びを取り戻してリカレント教育(回帰教育)に打ち込んでいる人です。

今月の

検定から

【硬筆行書検定】

一般	閑かや岩にしみつる蟬のこゑ
和泉	
一子	

一般	小峯 恵美
私の家族	いつかひとりで旅に出る 少し大きくなるために もっと自分を知るために そして必ず帰るのは心の古里

【硬筆楷書検定】

高三	白根 将大
夏の間中は、臨時列車を 運行する予定です。	

六年	鈴木 朝美
とんぼのはね	

【毛筆草書検定】

白砂青松

晴生 書

【毛筆連綿検定】

山にさく

大二 来田 未佐子

【毛筆半紙検定】

一般 渡邊 良子

く

小五 植木 萌心

人

小六 大平 知雅

自由

## 作文教室添削コース7月開始

文字に親しむ書写書道を学ぶ人は、書く技術だけでなく言葉の力も豊富に、というのが書文協の方針です。このため、付属の書写書道専修学院の作文教室に、毎月1本の作文（生活文、感想文、小論文など）を書いてもらい、添削（てんさく）して戻す添削コースを設けました。7月から始めます。

### ◇受講者

添削コースは、遠隔地や書写書道コース受講者で作文講座（毎週金曜日）に時間が合わない方のために設けるもので、専修学院生として受け付けます。各書塾団体生は書塾指導者に受講の届け出が必要です。

### ◇講師

講師は元毎日新聞編集員、谷口泰三・書文協専務理事です。受講生が多数に上る場合は、国語教師や記者ら文章の実践家が添削に当たります。

### ◇スケジュール

作文テーマは個別で、毎月5日にお知らせ（発送）いたします。提出は毎月20日必着です。添削指導を受けた作文は翌月5日に、翌月のテーマと一緒にお渡し（発送）します。原稿用紙は専修学院原稿用紙（20×20）をお送りします。

### ◇月謝・入会金

月謝一般1500円 書写書道履修生は1300円  
入会金（5000円）は、26年度中は無料とします。

## カリキュラム進行表

### ◇作文内容

生活文（日記、手紙など） ↓用途別（感想文、招待文、志望理由書、ビジネス文書など） ↓小論文  
時事テーマについて、感想・意見をまとめます。

作文資料は基本的に億張りしますが、学校図書館などで読んでいただくこともあります。

### ◇長さ

400字 ↓ 600字 ↓ 800字 ↓ 1000字 ↓ 1200字

## 中野教室交流会開催

### カルタ プラネタリウム

書文協附属の書写書道専修学院中野本部教室の交流会が6

月1日の日曜日に開催され、生徒23人、先生3人が参加しました。4グループに分かれて、百人一首などのカルタ大会では全員が金メダル。第2部は近くの中野ZEROホールで、プラネタリウムを見る会が開かれました。

